

第23回沖縄県スポーツ・レクリエーション祭 第34回沖縄県小学生柔道大会実施要項

- 1 目的 沖縄県の少年柔道の健全育生と底辺拡大を図ると共に本大会を通して、全国レベルに通用するチームの育成・強化に貢献することを目的とする。
- 2 主催 沖縄県、沖縄県教育委員会、(公財)沖縄県スポーツ協会、沖縄県レクリエーション協会、沖縄県体育指導委員協議会、開催地市町村、開催地市町村教育委員会
- 3 主管 沖縄県柔道連盟
- 4 期 日 令和2年10月17日(土) 10:00 開会式
- 5 会 場 試合会場:アリーナ棟
- 6 参加資格 (1) 沖縄県在住の小学生で参加チームは学校長又は、団体代表者の責任において参加させること。
(2) 大会参加者は、団体及び個人として、2020年度の(公財)全日本柔道連盟に登録していること。
(3) 大会参加者は、スポーツ障害保険をかけていること。
(4) 少年5級以上を取得している者。
(5) 監督は公認指導者C以上を持っていること。
- 7 チーム編成 (1) 高学年(4~6年)の部と低学年(1~3年)の部で監督1名、選手5名、補欠2名とする。ただし男女混成は可。
(2) 選手の配列は低学年より高学年の順に配列し、同学年内は「体重順」に配列する。選手に欠員が出た場合は、先鋒・次鋒を空ける。
(3) 学校又は、団体単位で参加チーム数の制限はしない。
- 8 試合方法 (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び少年規定によって行う
(2) 高学年の部及び低学年の部とも団体戦でトーナメント方式。
(3) 試合時間は低学年の部は2分間、高学年の部は3分間とする。
(4) 勝者数、内容が同数の場合は、代表戦を1回行い勝敗を決する。
(5) 勝敗の決定基準は「一本」「技有」「僅差」とする。
「僅差」とは、双方の技による評価(技有)がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に「指導」が少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差であれば「引き分け」とする。代表戦においては旗判定を行い勝敗を決する。
※代表戦は引き分けた者同士を再試合させる。
※引き分け者が複数いる場合は審判のくじ抽選により、対戦を決める。
- 9 表彰 1位・2位・3位(2チーム) 賞状・副賞
- 10 参加料 各部 1チーム 5,000円
- 11 申込み先及び問い合わせ先 〒902-0077 那覇市長田2-5-31-101アスリートクラブ琉9内
連盟事務局長 伊志嶺朝広まで 携帯 070-5691-9594 FAX 098-851-7186
令和2年10月2日(金)必着のこと。
①「沖縄県柔道連盟(仮設)」ホームページより
申込用紙・健康観察シート・同意書をダウンロードし、
必要事項を記入の上、下記アドレスまでメール送信して申し込んでください。
アドレス athlete-club-ryukyu1@joy.ocn.ne.jp
- 12 組み合わせ 少年部会本部抽選とする。
- 13 その他 (1) 柔道着にゼッケン(学校名・姓、男子は黒、女子は赤のゴシック体)付けること
(2) 今大会は、新型コロナ拡大防止のため、無観客試合で行う。
(3) 入場制限:引率者は各チーム4名(監督含む)までとする。
(4) 入場時に検温を実施し、37.5度以上の熱がある場合は、入場を認めないものとする。
また体調不良も同様とする。
(5) 入場者は全てマスク着用とする。試合場内の選手と審判員のみマスク脱とする。
(6) 出場選手・監督(引率者)は健康観察シートと同意書(選手のみ)を記入の上、当日提出すること。
(7) 参加選手各自で傷害保険等に加入し、主催者は、大会中の負傷、疾病について応急処置を除き一切の責任を負わないものとする。